

第2回 港区陸上競技大会 競技注意事項

1. 本競技会は、2022 年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会要項及び本競技注意事項により実施する。
2. プログラムについて
 - ①当日 TIC にてプログラムを配布する。
 - ②プログラムに記載ミス(氏名、フリガナ、学年、所属等)があった場合は、8 時 45 分または遅くとも出場する競技の 90 分前までに TIC に申し出ること。記録確定以後の訂正(記録証の訂正を含む)には、一切応じない。なお、プログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。
 - ③プログラムは、残部がある場合に限り販売する。(1 部 500 円)
3. 招集について
 - ①招集所は、正面スタンド中央玄関に設ける。
 - ②招集開始、完了時刻は、プログラム記載の競技開始時刻を基準として以下の通りとする。
トラック競技 … 競技 30 分前より開始 20 分前に完了
フィールド競技 … 競技 40 分前より開始 30 分前に完了
 - ③招集開始時刻から招集完了時刻の間に競技者本人が招集所に来ること。この招集時にナンバーカードの最終確認をするので、競技者はアスリートビブスを付けたユニフォームまたは体育着等を着用して集合のこと。招集終了後、競技者は各自でスタート地点または競技場所へ移動のこと。
 - ④リレー競技に出場するチームは、オーダー用紙を招集所で受け取り、**招集完了時刻の 60 分前までに提出すること。**
4. アスリートビブス(ナンバーカード)等について
 - ①アスリートビブスは主催者が用意する。胸と背中に 2 枚着用のこと。跳躍競技者は胸または背中のどちらか一方でもかまわない。**ピンは各自で用意すること。**
 - ②トラック競技に出場する競技者は、**写真判定用のサイドビブス(粘着シールタイプ)を招集所で配布するので、パンツの右側の上部、やや後ろに付けること。**(リレー競技の場合はアンカーだけサイドビブスを使用する。) **なお、アスリートビブスとともに返却の必要はない。**
5. 競技について
 - ①競技場は全天候舗装である。スパイクについては競技規則 TR5 を参照のこと。ピンは全種目全天候性走路用9mm以下を使用する。なお、靴底の厚さは、TR5 に準じること。使用された靴に関して審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後、使用した靴の提出を求められることがある。
 - ②スタートの発声「On your Marks(オン・ユア・マークス:位置について)」、「Set(セット:用意)」を用いる。
 - ③各レースの不正スタートは、すべて失格とする(小学生は除く)。なお、規則 TR16.5.1~3 の不適切行為は注意にとどめる。ただし、繰り返し行う場合は、イエローカードを示し、警告を与える。累積2枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とする。なお、小学生のスタートは、スタンディングスタート、クラウティングスタートのどちらでも構わない。ただし、スターティングブロックは小学 5 年生・6 年生のみ使用することができる。
 - ④小学男女 800m は、オープンレーンとする。
 - ⑤レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分の割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
 - ⑥リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後も必ず各チームで外すこと。
 - ⑦競技に使用する用器具は、主催者で用意する。

⑧走高跳の最初のバーの高さは、出場する競技者との協議により審判長が決定する。

⑨走幅跳・砲丸投の試技は3回で終了とする。

⑩砲丸の重さは以下の通り。

一般男子 7.260kg、高校男子 6.000kg、中学男子 5.000kg、高校・一般女子 4.000kg、中学女子 2.721kg

6. ウォーミングアップについて

ウォーミングアップについては、第2コーナー外側のウォーミングアップエリアで行うこと。なお、周回レースが行われていない時間帯については、バックストレートを開放する。練習はすべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で行うこと。ただし、競技運営上、練習を制限することがある。練習中は各々が事故防止に万全を期すこと。

7. 表彰について

各種目第1位～第3位につき、小学生は賞状とメダル、中学生以上は賞状を表彰式にて授与する。競技終了から概ね30分後を目安に表彰式を行うので、該当者はメインスタンド正面下の待機場所に集合すること。

8. 新型コロナウイルス感染症防止対策に関する取り組みについて

- ① 本大会は有観客で開催する。「体調管理チェックシート」や「ADカード」の提示も不要だが、当日37℃以上の発熱がある者や体調不良の者は入場できない。
- ② 入退場ゲートはメインスタンド脇競技場入口のみとする。
- ③ 競技者は競技のウォーミングアップ開始に合わせて来場し、競技終了後速やかに帰宅すること。
- ④ 競技者は招集の際はマスクを着用し、ウォーミングアップでは競技役員の指示に従い、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- ⑤ 飛沫拡散を防ぐため、応援や大声・近距離での会話を避けること。
- ⑥ スタンドでの飲食は許可するが、ベンチでは少なくとも1つ以上間隔を空けて着席すること。
- ⑦ 競技用具使用後は手洗いまたは手指消毒を行うこと。
- ⑧ タオル、ペットボトル、コップ、袋等の共用を控え、個人用を用意すること。

9. その他

- ① 競技中の事故については、主催者で応急処置は行うが、以後の責任は一切負わない。
- ② 大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場 使用上の注意
競技場外の芝生広場でのテント張りやウォーミングアップ等は基本的に禁止とする。特に許可のない投てき練習などは絶対にしないこと。
- ③ 盗難防止のため、貴重品は各自で保管のこと。また、スタンドでの盗難・置き引きには十分注意のこと。
- ④ ごみは各自の責任において、自宅まで持ち帰ること。(競技場及びその周辺、駅などに捨てないこと。)
- ⑤ 希望者には記録証を発行するので大会当日15時までに申請用紙を記入してTICに提出すること。
- ⑥ 撮影に関して、**競技者本人およびその保護者の了解がない撮影を禁止する**。また、すべての競技者が競技に集中できるよう、以下のことは禁止とする。
Ⅰ. 体の一部をアップしての撮影 Ⅱ.トラック種目のスタート時、前方・後方からの撮影
Ⅲ. 走幅跳:砂場正面からの撮影 Ⅳ. 競技と全く関係ない目的での撮影 Ⅴ. 透過撮影、その他迷惑行為
なお、競技場内で撮影したすべての写真・動画は大会主催者または大会主催者が認めた第三者が確認する場合がある。
- ⑦ その他不明点などあった場合は、TICへ照会のこと。